



学校だより

< 家庭数 > 第3号
令和8年6月2日発行
品川区立第四日野小学校
校長 萩原 忠幸
<http://school.cts.ne.jp/hino4/>

運動会を終えて

校長 萩原 忠幸

5月30日(土)の運動会では、来賓・保護者・地域の皆様に温かな声援・拍手をいただきました。11月まで続く校庭改築に伴い、今年度も区の総合体育館を借りて制約の中での実施となりましたが、演技や競技が終わった後の子どもたちの達成感に満ちた表情は素晴らしいものでした。ご参観ありがとうございました。

さて第四日野小学校では、運動会本番に向け約三週間の特別時間割を編成し、練習に取り組んできました。その間、子どもたち一人一人を見ていると、運動が得意で運動会を楽しみにしている子もいれば、運動が苦手で少し不安があるという子もいました。また、行事が近づくと、いつもと違うことが増え、特別感があって喜んでいる子もいれば、いつも通りではないことに戸惑いを感じている子もいました。

本校では、どのような教育活動においても「全ての児童が『学校が楽しい』と実感できる」ことを柱に据えて取り組みを進めています。運動会と言えば、競技を通して勝敗を競い合う側面があります。もちろん勝敗には、勝ちの喜びで自己肯定感を高め、負けの悔しさから次への意欲を引き出すことや、目標に向かって頑張るという自主的な意欲、責任感・自己管理能力の向上につながることで、ルールを守り、相手を尊重するフェアプレー精神を学ぶことなど、教育的意義は多くあります。しかし、必ずしも競い合うことばかりにフォーカスされてよいのだろうかとき々考えさせられます。

例えば、子どもに目標をもたせる時、競争はその子が目標に達すれば、他の子どもは達することができない目標になります。一方、友達と関わり協力するなど、複数の仲間と協力する場合は全員が同時に到達できるような目標になります。競技として競争することはあくまでも手段であり、目標や目的ではありません。友達のことを思いやり、一緒に協力することで、人と比べずに自分たちが成長できたという実感を全ての子どもがもてれば、本校の理念が達成できた運動会だったと言えるのではないのでしょうか。

今の社会は、「勝ち組にならなければ」「何者かにならなければ」という風潮があるように思います。でも本当に社会で輝いているのは、周りの人と協力して、失敗や困難も笑顔で乗り越えようとしている人ではないのでしょうか。少なくとも第四日野小では、全ての子ども一人一人が自分らしく、友達や教師との関わりを楽しみながらの三週間を経て、本番を迎えられたと思っています。それが冒頭で述べた子どもの様子につながったと感じています。

最後に、6月22日から水泳学習が始まります。水泳においても全ての児童が楽しいと実感できる取り組みを進めていきますが、学級担任+1名の大人を配置し、死角をつくらぬ監視体制や水上・水中で指導する担当者の役割分担、始め・中・終わりの人数点呼など、安全面にも最新の注意を払っていきます。暑さ指数(WBGT)等により、中止となる場合もあるかと思いますが、水泳カードや水着の準備等、ご協力をよろしくお願いいたします。

6月の生活目標

「校内での過ごし方について、
考えて行動します。」

梅雨になると、外遊びができない日が多くなります。運動不足になると、イライラしやすくなり、友達との喧嘩も増えてきます。各学級で天気の良い外遊びができる日には、積極的に外に出て体を動かす等、仲良く楽しい休み時間の過ごし方について、声をかけてまいります。

同時に、教室での遊び方、廊下や階段の歩行についても安全に気を付けてまいります。

大雨の時、長ぐつを履いてくる場合は、学校で履き替えられるよう、普通の靴を持たせてください。レインコートを着てくるときには、脱いだ時に入れるビニール袋もご用意ください。

【お知らせとお願い】

【学校公開・学年懇親会】

6月20日(土)学校公開を実施します。時間割等は、別途配布いたします「学校公開のお知らせ」をご覧ください。尚、20日は、3時間で下校となります。11時15分～11時45分で、PTAが学年懇談会を予定しています。詳しくは、さくら連絡網をご覧ください。各学年の学年委員にお尋ねください。

【保護者連絡ツール「tetoru」】

5月13日にご案内させていただきましたが、令和8年7月下旬頃より全校で実施する保護者連絡ツールの登録期限が6月10日午前9時となっております。まだ、登録がお済でない方は、早めのご登録をお願い致します。なお、登録の用紙を紛失された方は、担任にまで、お申し出ください。